

とっとり都市木造推進協議会×鳥取県森林組合連合会×鳥取県

とっとり都市木造推進協議会と鳥取県森林組合連合会は、県産材を積極的に活用することで、2050年カーボンニュートラルの実現、県産材の利用促進や山村地域の活性化などに貢献するため鳥取県と協定を締結しました。

都市木造鳥取モデルの推進に係る建築物木材利用促進協定



生まれは、木づかいの国。

協定締結日：令和7年11月6日
有効期間：協定締結日から5年間
対象区域：鳥取県

➤ とっとり都市木造推進協議会の木材利用の促進に関する構想

「都市木造鳥取モデル」の取組を推進することにより、県産材の利用拡大に繋げ、森林資源の循環に寄与するとともに、2050年カーボンニュートラルの実現、持続可能な地域社会の実現や山村地域の活性化等に貢献する。

➤ とっとり都市木造推進協議会の構想の達成に向けた取り組み内容

- 県産材(製材・CLT・LVL・合板等)を活用し、中大規模建築物に適した構法の開発
- 設計者・施工者の育成 ○県森連と連携し合法木材や森林認証材等の普及拡大

➤ 鳥取県森林組合連合会の木材利用の促進に関する構想

合法的にかつ持続可能な方法で管理された森林から伐採された原木の安定供給体制の構築に向けた取組を推進することにより、2050年カーボンニュートラルの実現、持続可能な地域社会の実現や山村地域の活性化等に貢献する。

➤ 鳥取県森林組合連合会の構想の達成に向けた取組の内容

- 県産材の安定供給に努め、皆伐再造林による森林資源の循環利用を推進
- 川上から川下までの需給をデジタル技術で繋ぐ「県産材サプライチェーン」構築の実用化

➤ 構想の達成のための鳥取県による支援

- 技術的助言 ○活用可能な補助事業等の情報提供
- 本提供に係る取り組みについて優良事例として積極的に広報